

令和7年3月3日

保護者のみなさま

海陽中学校長 原 清二

令和6年度 学校評価アンケート結果について(お知らせ)

早春の候、みなさまにはますますご健勝にてお過ごしのことと存じます。日頃は、本校の教育に対してご協力・ご支援をいただき、心から感謝しております。

さて、本校の教育を向上させていくための「学校評価アンケート」にご協力いただき、誠にありがとうございました。その集計結果がまとまりましたので、お知らせいたします。今回の「お知らせ」では、保護者・生徒の集計結果を掲載しておりますので、お子様と共にご覧になって、今後の生活に役立てていただければ幸いです。私ども教職員は、今回の結果を分析し、来年度以降の学校教育に生かしていく所存です。

今後とも、本校の教育に対しまして、ご協力・ご支援のほど、よろしくお願いいたします。

(今回の保護者集計結果・生徒集計結果は、本校のホームページにも掲載します。)

集計結果と考察について

1 生徒アンケートより

○昨年度低下していた「生活全般について」(問1～問16)の多く項目で、肯定的な回答が増えていました。保護者アンケートでも同様に項目の向上が見られたことより、昨年度の結果を受け、学校と家庭が連携し、基本的な生活習慣の定着に向けた支援に取り組んだ成果が現れてきていると思われます。しかし、問11「家で、自分で計画を立てて勉強している」、問14「学校からの通知や連絡などを家庭に伝えている」の項目が低下しています。今後も引き続き、学校と家庭が連携し基本的な生活習慣の定着を図る必要があると考えます。また、テスト前には「星取り表」を作成し、計画を立てて学習に取り組ませています。これに加えて、将来に向けて長期の計画を立て、学習に取り組めるような方策をとり、意欲的に学習していこうとする姿勢を育てていく必要もあると考えています。

○問12の学習時間(別紙)について、学習時間が1日に1時間未満の生徒が、2年生では約2/3でした。1・3年生も1/4ほどが1時間未満でした。3年生は、受験に向けて長時間家庭学習に取り組む生徒も増えていますが、全体的には学習時間の不足している生徒が一定数いることがわかります。前段同様、生徒が目標を立てて、自ら進んで学習に取り組めるような支援を継続していく必要があると感じています。

○昨年の改善していた、問19「授業で扱うノートには、学習の目標とまとめを書いていた」が本年度は低下しています。来年度は再度、教職員全体で徹底していきます。

- 「地域とのつながり」(問 31～問 35)の多くの項目で、肯定的な回答が増えました。本校の特徴のひとつとして、地域とのつながりを重視した「総合的な学習の時間」があります。その成果が浸透してきていると思われます。これからも、家庭・地域と積極的に向き合い、総がかりで子どもたちを育む「地域とともにある学校」づくりを進めていきます。
- アンケートの中で肯定的な回答が一番多かったのが、問 23「先生は、いじめや生徒指導上の課題に毅然とした態度で指導したり、あたたかく接してくれたりしている」(肯定 96.1%)でした。引き続き生徒から信頼される生徒指導を行い、誰もが安心・安全な学校生活を送れるように、いじめ等の問題の早期発見・解決に取り組んでまいります。

2 保護者アンケートより

- 問 1 の「学校の教育目標はわかりやすい」、問 8「学校は、子どもの個性に応じた授業を実施している」、問 13「学校では、地域の歴史や文化について学べる機会がある」について肯定的な回答が増えています。また、問 27「いじめや生徒指導上の課題に、迅速かつ適切な指導ができています」、問 32「学校からの様々な情報は十分に提供されている」、問 33「学校は PTA と協力し、行事等に参加しやすいように工夫している」についても肯定的な回答が増えています。これらのことより、本校の教育活動について、知る機会が確保され、また肯定的に受け入れられていると考えられます。しかし、問 11「学校では、授業参観や面談等が適切に行われている」が高い数値であるものの低下が見られます。保護者の方々が学校について「もっと知りたい」という思いの表れであると推測されます。よりよいものとなるよう検討します。
- 生徒アンケートと同様、昨年度低下していた「基本的な生活習慣」(問 15・問 17)に関する項目が向上しています。昨年度の結果を受け、学校と家庭が連携し、基本的な生活習慣の定着に向けた支援に取り組んだ成果が現れてきていると思われます。しかし、問 21「家庭での学習が計画的にできている」、問 22「たくましい心と体になるよう、部活動に意欲的に取り組んでいる」の項目の低下が見られます。今後は、基本的な生活習慣の定着も含め、より意欲的に生活を送れるような支援について、学校と保護者が子どもたちの姿を共有しながら取り組んでいきたいと考えます。
- 問 35「学校の教育に関する施設・設備は十分に整備されている」、問 37「学校では危険箇所への配慮がされており、安全な環境が作られている」の項目が低下しています。老朽化等で危険と思われる箇所も増えてきています。見つけ次第、教育委員会と相談しながら補修・改善を行っております。お気づきの点がありましたら、学校までお知らせください。
- 全体の肯定率が 80%を超えていることから、学校に対して一定の評価をいただいていると考えます。しかし、この評価に甘んじることなく、さらに学校運営を見直し、家庭と連携を図りながら生徒の成長を第一に考えた学校を目指します。

アンケート結果を真摯に受け止め、職員研修等を通して教員の資質の向上、授業改善に職員一同一丸となって取り組みます。ご協力ありがとうございました。